

11月11日に開催されました常議員会におきまして、下記協議事項が承認されましたので、ご案内申し上げます。

【協議事項】

1. 横須賀経済政策委員会（仮称）発足の件
2. 商業・建設部会所属常議員選任の件
3. 令和3年度収支補正予算（案）の件
4. ≪特定退職金共済制度≫契約にかかる“規約利率”改定の件
5. 新規加入会員承認の件
6. その他

【報告事項】

1. 「よこすか平松塾」開講の件
2. 令和4年度神奈川県予算・政策要望の件
3. 「横須賀市新年賀詞交歓会」開催の件
4. その他

11月常議員会

令和3年11月11日

横須賀経済政策委員会(仮称)発足の件

協議 1

～横須賀の未来を見据えたビジョンの研究・実践～

地域デジタル
化推進委員会
(仮称)

コロナ禍においてデジタル化は、企業経営の根幹をなす要素となり、国のデジタル庁創設とともに、今後さらにその動きが加速する中で、地域における中小企業のデジタル格差是正、人材育成、起業支援など体系的に推進していくために、政策研究・実践をしていく。

中央地区
まちづくり
検証委員会
(仮称)

人口減少・少子高齢化が急速に進むなか、本市の“顔”である中央地区では、区画ごとに再開発計画が検討されている。中央地区全体が将来に向けて生まれ変わり、発展していくための“まちづくり”とは何かについて検証し、調査研究・分析をしていく。

広域観光
推進委員会
(仮称)

本市は、温暖な気候・新鮮な特産物・歴史遺産等豊富な資源を有しているが、半島というメリットを最大限活かすためには、海まで広げて魅力を発信することが必要であり、本市をはじめ三浦半島全域を網羅した広域観光戦略を、企画・実践していく。

商工会議所の
仲間増強委員会
(仮称)

本市の産業構造は、様変わりし中小企業がいくつものローカルサプライチェーンを形成しながら、地域経済を支える構造に変化している。半島という地理的特徴から、結束力が重要となり、強固な経済基盤を築くために商工会議所の仲間(会員)の増強を全組織を挙げて展開していく。

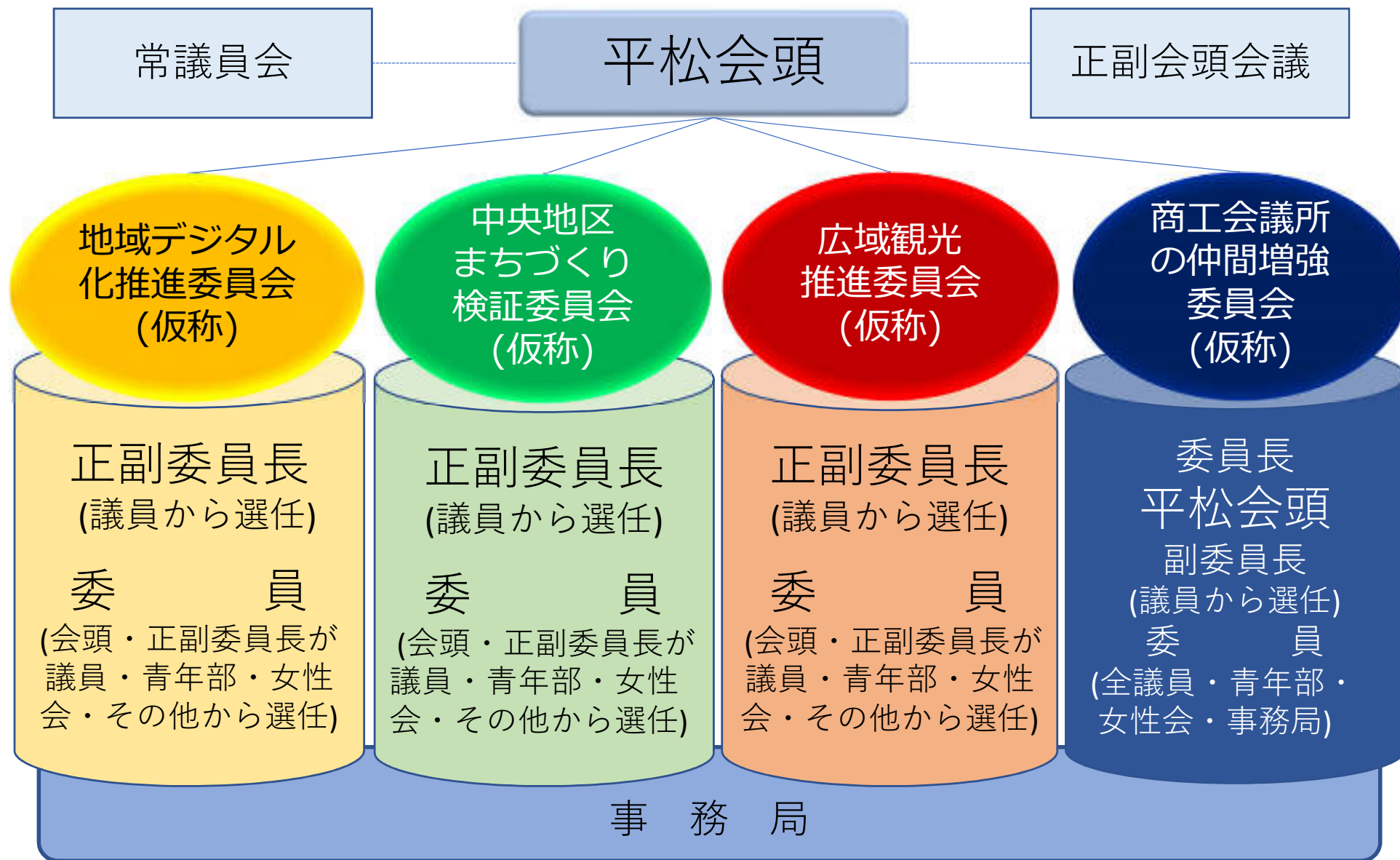
組織体制・
計画策定
(R3.11～R4.1)

活動期間:6か月間 (令和4年2月～7月)

企画
計画
事業

横須賀経済政策委員会(仮称)発足の件

～横須賀の未来を見据えたビジョンの研究・実践～



商業・建設部会所属常議員選任の件

協 議 2

【商業部会】 後任者：株式会社ヨコシヨク

かる べ かづ お

代表取締役社長 苅部一夫 氏

いし だ しげ ぞう

前任者：株式会社田丸屋不動産 特別顧問 石田重蔵 氏

5/8

御逝去

10/20～10/27

部会員による書面審議

11/1

部会長から平松会頭あての推薦書を受理

【建設部会】 後任者：東建設株式会社

こ いけ かつ ひこ

代表取締役会長 小池克彦 氏

わた なべ こう いち

前任者：株式会社和光商会 会長 渡邊弘一 氏

10/5

役員辞任届受理

10/13～10/22

部会員による書面審議

10/28

部会長から平松会頭あての推薦書を受理

(昭和61年6月27日通常議員総会承認による定款第33条第8項の運用による)

令和3年度 収支補正予算（案）の件

（単位：円）

	収入			支出		事業内容	備考
	科目	事業名	収入額	科目	支出額		
一 般 会 計	伴走型 小規模支援		6,960,000	経営資源化 経 強	6,960,000		日本商工会議所
	業務受託 収入		18,638,000	受託補助 事業費	18,016,000		
		1 経営相談 体制強化事業	6,958,000		6,958,000	ICT派遣、越境EC、 専門家派遣事業	日本商工会議所
		2 専門家派遣等事業	980,000		980,000	制度改正に伴う専門家 派遣事業	日本商工会議所
		3 ICTはじめの 一歩事業	6,000,000		6,000,000	ICT課題解決事業	横須賀市
		4 基地関係 受注拡大事業	529,000		529,000	米海軍入札企業 研修事業	横須賀市
		5 在宅就業 推進事業	400,000		400,000	在宅ワーカー支援	横須賀市
		6 就業支援 パソコン講座	2,771,000		2,149,000	ひとり親パソコン講座	横須賀市
		7 IOT診断事業	1,000,000		1,000,000	中小製造業IOT診断	横須賀市
		事業負担 業 金		5,724,500	事業推進 業 費	0	
		1 よこすかキャリア 教育推進事業	5,400,000		*事業推進費に 予算計上済	中学生 “自分再発見プロジェクト”	横須賀市
		2 企業就職説明会	324,500		*地域振興費に 予算計上済	企業就職説明会	横須賀市
		①交付金計	31,322,500				

(単位：円)

	収入			支出		事業内容	備考
	科目	事業名	収入額	科目	支出額		
一般会計	雑収入		1,500,000				
		1 雑収入	1,500,000			一時支援金手数料、株主配当金	
		②雑収入計	1,500,000				
				事業推進費	920,000	新型コロナ対策事業	
				広事業報費	▲ 958,000	集客促進実行委員会	
				地域振興費	1,000,000	青年部40周年事業、外国人材日本語講座	
			③事業費計	25,938,000			
			④予備費	6,884,500			
		32,822,500		32,822,500			
建物会計				工事費	3,000,000	防犯カメラ設置工事	⑤
				予備費	▲ 3,000,000		⑥
			0		0		
	合計	32,822,500		32,822,500			

令和3年度 一般会計収支予算書（補正後）

自 令和3年4月 1日
至 令和4年3月31日

【収入の部】

（単位：円）

科目 款	当初予算額	補正額	補正後予算額	比較増減(▲)	備考
1. 会費	69,903,000		69,903,000	0	
2. 負担金	3,921,000		3,921,000	0	
3. 交付金	93,652,000	31,322,500	124,974,500	31,322,500	①
4. 事業収入	154,132,000		154,132,000	0	
5. 受託収入	9,955,000		9,955,000	0	
6. 雑収入	740,000	1,500,000	2,240,000	1,500,000	②
7. 繰越金	50,000,000		50,000,000	0	
合計	382,303,000	32,822,500	415,125,500	32,822,500	

【支出の部】

(単位 : 円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算額	比較増減(▲)	備考
款					
1. 事業費	206,546,000	25,938,000	232,484,000	25,938,000	③
2. 管理費	91,912,000		91,912,000	0	
3. 会館費	18,064,000		18,064,000	0	
4. 繰入金	28,000,000		28,000,000	0	
5. 予備費	37,781,000	6,884,500	44,665,500	6,884,500	④
合計	382,303,000	32,822,500	415,125,500	32,822,500	

令和3年度 建物関係特別会計収支予算書（補正後）

自 令和3年4月 1日
至 令和4年3月31日

【収入の部】

（単位：円）

科 目 款	当初予算額	補正額	補正後予算額	比較増減(▲)	備 考
1. 繰入金	10,000,000		10,000,000	0	
2. 雑収入	270,000		270,000	0	
3. 繰越金	284,080,000		284,080,000	0	
合 計	294,350,000	0	294,350,000	0	

【支出の部】

（単位：円）

科 目 款	当初予算額	補正額	補正後予算額	比較増減(▲)	備 考
1. 工事費	0	3,000,000	3,000,000	3,000,000	⑤
2. 予備費	294,350,000	▲ 3,000,000	291,350,000	▲ 3,000,000	⑥
合 計	294,350,000	0	294,350,000	0	

《特定退職金共済制度》契約にかかる“規約利率”改定の件

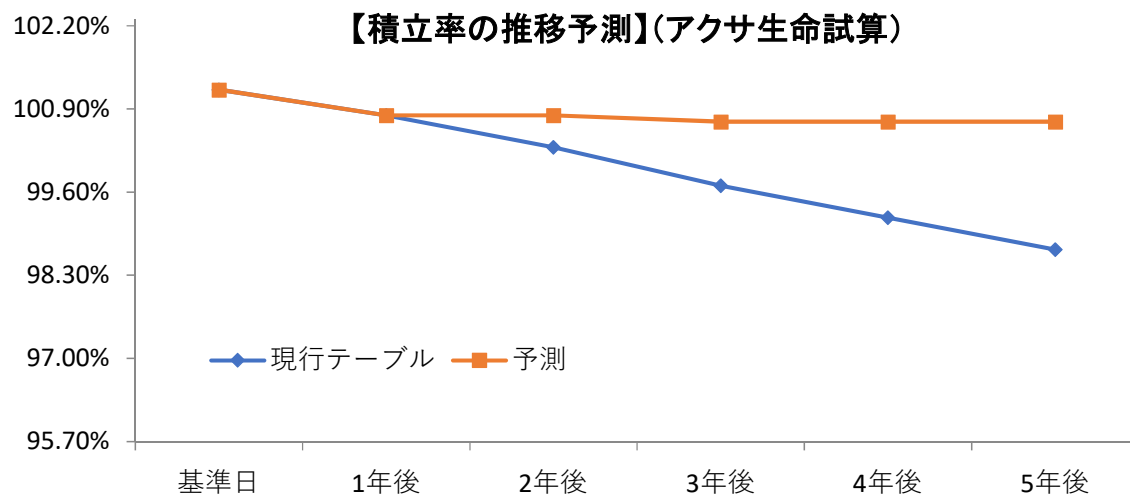
《特定退職金共済とは》

地域商工業者で働く従業員の退職金を積み立てる制度
横須賀商工会議所の自主共済としてアクサ生命保険(株)に運用委託をしている

《予定利率（保証利率）の変更》

委託会社であるアクサ生命保険(株)が、国内低金利を理由に、令和2年6月1日以降の予定利率（保証利率）を年0.8%から年0.5%に引き下げを行なった

下表は上記の変更を受け、当所の規約利率（支払利率）**現行1.0%を0.5%に変更した場合を比較したものであり、現行の利率で当制度を運用した場合、3年後には100%の支払い能力を要することができなくなる**ことを示している。



	現行	予測
規約利率	1.00%	0.50%
積立率の推移予測	基準日	101.20%
	1年後	100.80%
	2年後	100.30%
	3年後	99.70%
	4年後	99.20%
	5年後	98.70%

《規約利率（支払利率）の改定（案）》

上記により、健全な制度運用（支払能力100%以上を確保）に向け、規約利率（支払利率）を年1.0%から年0.5%に改定を行なうことについて、横須賀商工会議所特定退職金共済規程第43条第2項に則り、常議員会の承認を得る必要がある。 《適用予定時期》令和4年4月1日以降の掛金より

新規加入会員承認の件

新規加入会員

(令和3年6月1日～令和3年10月31日)

協議 5

N○	口数	所在地	企業名	代表者名	業種
1	2	追浜本町 1-31	ファニー	石渡 詩織	飲食業
2	2	秋谷 1-1-1	A t o m i c W o r k s (同)	西澤 洋	ペット用品製造販売業
3	2	平作 7-4-7	(有)渋谷鳶土木	澁谷 功	建設業
4	2	安浦町 2-8	ダイニングバーカン	黒岩 寛	飲食業
5	2	米が浜通 1-18	栄八食堂	宇野 光英	飲食業
6	2	安浦町 1-21	夜鳴き食堂	坂本 慶史	飲食業
7	2	若松町 1-11-5	とれび庵	大倉 淳二	飲食業
8	2	鴨居 1-41-14	アイルサービス	大伴 倅春	電気通信工事業
9	2	ハイランド 3-19-13	(株)葵	山田 輝夫	管工事業
10	2	平作 6-7-20	(有)寿土木	鈴木 茂樹	土木工事業
11	2	上町 1-38	(株)V e t e r a n s	太田 佑	情報通信業
12	2	野比 1-38-2	t o r a y a (同)	佐久間孝則	ネット通販業
13	2	佐原 5-15-6	(株)隆豊	遠藤 健斗	システム開発業
14	2	汐入町 2-43	汐入萬菜	小野寺 諭	飲食業
15	2	鴨居 3-25-6	川久保造園土木(株)	石川 栄子	造園土木業

N o	口数	所在地	企業名	代表者名	業種
16	2	上町 2-36	(株)ナカザワ	菊谷 勇	飲食業
17	2	坂本町 1-19-42	t o h a i r K. S. K	藤樫 真実	美容業
18	2	大矢部 3-23-9	(有)佐々木空調	佐々木 敬	空調設備工事
19	2	衣笠町 36-3	(株)堀翔	瀬川富由美	建設業
20	2	日の出町 1-2-2	ナッシング 社会保険労務士事務所	吉川 史子	社会保険労務士事務所
21	2	小原台 2-53	行政書士そが事務所	曾我 将大	法務サービス業
22	2	安浦町 2-23-5	(株)Y R A	上地 康博	水道設備工事業
23	2	鴨居 3-59-3	(有)マトリックス	石川 華美	卸売業
24	2	根岸町 5-20-23	(有)ラッコ企画	名古屋 聡	歯科技工士
25	2	栗田 1-6-2-202	(株)G R O W	小塩 周	建設業
26	2	安浦町 3-42-17	M i w a C a f e	永瀬美和子	飲食業
27	4	追浜東町 1-28-1	清水工業	清水 義之	建設業
28	2	田浦港町 1283	(株)S E テクノ	関根 保夫	製造業
29	2	汐入町 2-42	中国料理京華	坪井 和敏	飲食業
30	2	若松町 3-5	(株)シーマ・プランニング	島田 晶子	飲食業
31	2	大滝町 2-17	H E R O ' S B a r	久保 浩一	飲食業
32	2	三春町 4-53-36	Q & Z (株)	高 茂	飲食業
33	2	坂本町 3-17-77	N E X T I N N O V A T I O N	関谷 朋大	建設業
34	2	太田和 1-5-9	ニューカーリーハウス	ラハット ニラ	飲食業
35	2	湘南鷹取 3-19-5	(株)R K コーポレーション	八重樫由美	不動産賃貸業

N o	口数	所在地	企業名	代表者名	業種
36	2	太田和 2-13-9	YBCヨコスガバブルコーポレーション	玄蕃三千雄	メンテナンス業
37	2	久村 576	t a n o c h i	田ノ岡高志	画業
38	2	港が丘 1-12-11		河村 慎一	不動産賃貸業
39	2	野比 2-5-12-205	(有)南部工業	小根澤 忍	建設業
40	2	港が丘 1-18-15	朝野真奈社会保険労務士事務所	朝野 真奈	社会保険労務士
41	4	本町 2-4	(株)Macmillan	横地広海知	Web制作業
42	2	武 1-13-29	ココミイ(資)	武原 京子	小物製造販売業
43	2	野比 2-19-15	行政書士四季京法務事務所	村尾 陸	行政書士
44	2	佐野町 4-13-19	(株)エトス	河原 直彦	卸売業
45	40	平成町 2-14-4	防衛大学校協力会	斎藤 隆	防大協力団体
46	10	新港町 11-4	東京九州フェリー(株)	岡部 常治	海運業
47	2	公郷町 1-52-9	(株)内装工事つとむ	新倉 努	内装仕上工事業
48	2	馬堀町 2-7-2	(株)ICB	池田 達之	コンサルティング業
49	2	若松町 3-32-8	耳ツブ & ヘッドトリートメントサロンJELLY	石渡 英理	美容業
50	2	小川町 27-16	(株)ローカリティデザイン	鈴木 隆裕	各種イベント企画、制作業
51	2	船越町 1-18-8	(有)介護サービス杏	大崎 杏里	通所介護
52	2	荻野 11-21-401	山崎 r o o f	山崎 洋介	建設業

【特別会員】

N○	口数	所在地	企業名	代表者名	業種
53	2	金沢区金沢町 18		松田 勇治	リラクゼーション業
54	10	港区南麻布 1-6-30	(株)日比谷花壇	宮島 浩彰	花卉小売業
55	2	川崎区新川通 10-15	(有)新生工具店	林 芳彦	機械工具卸業
56	2	岡崎市藤川台 3-14-5	(株)中上	中上 慎二	環境機器販売業
57	2	町田市森野 1-25-5	(株)エル・シー・エー	西岡 秀雄	廃棄物コンサルティング業
58	2	中区山下町 25-15	東洋建設(株)	佐藤 眞一	総合建設業
59	2	港区芝大門 2-12-1	(株)ホバーズ	野里 順久	ゴミ処理プラント製造、販売業
60	2	逗子市沼間 6-2-12	(有)中嶋建材工業	中嶋 弘一	建設業
61	2	中央区日本橋兜町 6-5	(株)ヤシマキザイ	高田 一昭	卸売業
62	2	川崎区南渡田町 1-1	坪井工業(株)神奈川支店	野村 和也	総合建設業
63	2	三浦市初声町下宮田 50-29	川名エンジニアリング	川名 亮丞	修理業
64	2	金沢区寺前 1-1-28	(株)東京海上日動パートナーズ TOKIO	勝又まゆみ	保険代理店業
65	2	葛飾区亀有 2-23-3	(有)東京景観デザインコーポレーション	増田 賢二	建設業
66	2	藤沢市鵜沼海岸 1-8-11	(有)アール・エス・ピー	伊藤 亮	建設業
67	2	大田区本羽田 1-1-9	友輝電設工業(株)	河内 義和	電気工事業
68	2	松田町惣領 2348	(株)丹沢交通	田中 博志	一般貸切旅客自動車運送事業

〔加入・増口〕

前回加入・増口		今回入会		増口		累計	
件数	口数	件数	口数	(件数)	口数	件数	口数
74	162	68	194	(5)	20	142	376

〔退会・減口〕

前回退会・減口		今回退会		減口		累計	
件数	口数	件数	口数	(件数)	口数	件数	口数
93	229	61	142	(3)	4	154	375

〔退会理由〕

廃業・解散	倒産	経費削減	地区外移転	合併	総会議決	合計
36	0	16	6	3	0	61

前回承認時会員数		加入・増口者		退会・減口者		R3. 10. 31現在会員数	
件数	口数	件数	口数	件数	口数	件数	口数
4,959件	19,910口	68件	214口	61件	146口	4,966件	19,978口

*内 特別会員 (434件) (1,435口)

「よこすか平松塾」開講の件

平松会頭が講師となり、経営者として必要な経営理念・ビジョンを学び、地域経済を牽引していくリーダーとしての意識を高め、企業経営と地域貢献を両立できる次世代経営者の育成を目指す。

(概要)

- ・ 将来の横須賀の経済界を担う次世代経営者の育成
- ・ 塾終了後も継続的に集う機会を創出
- ・ 1回につき、講話（1時間）＋ディスカッション（30分）
- ・ 次年度以降、2回、3回と続く“塾”とする

1 対象：横須賀市内の次世代経営者 定員20名
* 40～50歳代の経営者・後継者

2 回数：全6回（2月より月1回 18:30～20:00）
* 原則毎月15日に開催（祝日の際は翌日）

3 その他：受講者には修了証を用意

令和4年度神奈川県予算・政策要望の件

(一社)神奈川県商工会議所連合会



要望書を手交する上野県連会頭はじめ県下14商工会議所会頭
(当所からは山崎副会頭が平松会頭代理として出席)

中小支援訴え 知事に要望書
県商工会議所連合会

県商工会議所連合会(上野孝会頭)は28日、2022年度の県予算や政策に関する要望書を黒岩祐治知事に提出した。県内全14商工会議所の関係者が横浜市中区の会場に集まり、新型コ

黒岩知事(左)に要望書を手交する上野会頭(横浜市中区)

コロナウイルスの影響で経営が悪化した中小企業への支援継続と強化を求めた。要望の柱には、コロナ禍で深刻な打撃を受けた事業者への支援をはじめ、生産性向上につながるデジタル化や、新規ビジネスの創出に取り組み中小企業への支援を掲げた。さらに、各商議所が地域の実情に応じた道路整備の推進などを要請した。

上野会頭は「中小企業の経営を安定させて地域経済を下支えするために、一層の支援をお願いしたい」と強調。黒岩知事は「感染者数が激減し、経済活動のアクセルを踏める時期になった。事業継続に向けた支援にしっかりと取り組むたい」と応じた。(武田 昶)

提出先: 神奈川県知事 黒岩祐治 殿
 日 時: 令和3年10月28日(木)
 11:15~11:40
 場 所: ロイヤルホールヨコハマ

【重点要望（共通要望）】

I. 中小企業・小規模事業者支援及び地域活性化施策の充実・強化

1 コロナ禍からの復興支援

- (1) コロナ禍により深刻な打撃を被った事業者の復活に向けた支援策の実施
- (2) インバウンド需要が見込めない観光関連事業者の支援に向けた実効ある取組みの展開

2 生産性向上につながるDX推進への支援

3 新たなビジネスの創出、ビジネスモデルの転換や事業再構築への支援と障害となる既存の規制の緩和

4 感染症や災害等危機発生時の事業継続力強化に向けた支援

II. 商工会議所の中小企業・小規模事業者に対する経営支援体制の充実・強化

1 コロナ禍の中で中小企業・小規模事業者を支え続けた経営指導員に関する支援の充実・強化

【個別要望】

- 1 国道357号の都市計画決定区間の早期整備及び南下延伸の早期具体化について
- 2 高速横浜環状南線及び横浜湘南道路の早期整備について
- 3 三浦半島地域幹線道路等建設促進
- 4 ウィズコロナにおける観光並びに消費振興策による県域内経済循環の活性化
- 5 市内高等学校の「情報学科」開設の推進
- 6 若者農業者育成と6次産業化の推進
- 7 「ナショナルトレーニングセンター(NTC)」誘致促進

「横須賀市新年賀詞交歓会」開催の件

1. 名 称：横須賀市新年賀詞交歓会
2. 主 催：横須賀市、横須賀市議会、横須賀商工会議所
3. 開催日時：**令和4年1月4日（火） 10:00～10:50**
4. 開催場所：横須賀市総合体育会館（横須賀アリーナ）
5. 開催方法：コロナウィルス感染症拡大防止対策として下記の通りとする

スケジュール(案)

10:00 開式
国歌斉唱
市歌斉唱
年頭の辞
新年賀詞
来賓紹介
賀詞交歓
万歳三唱
10:50 閉式

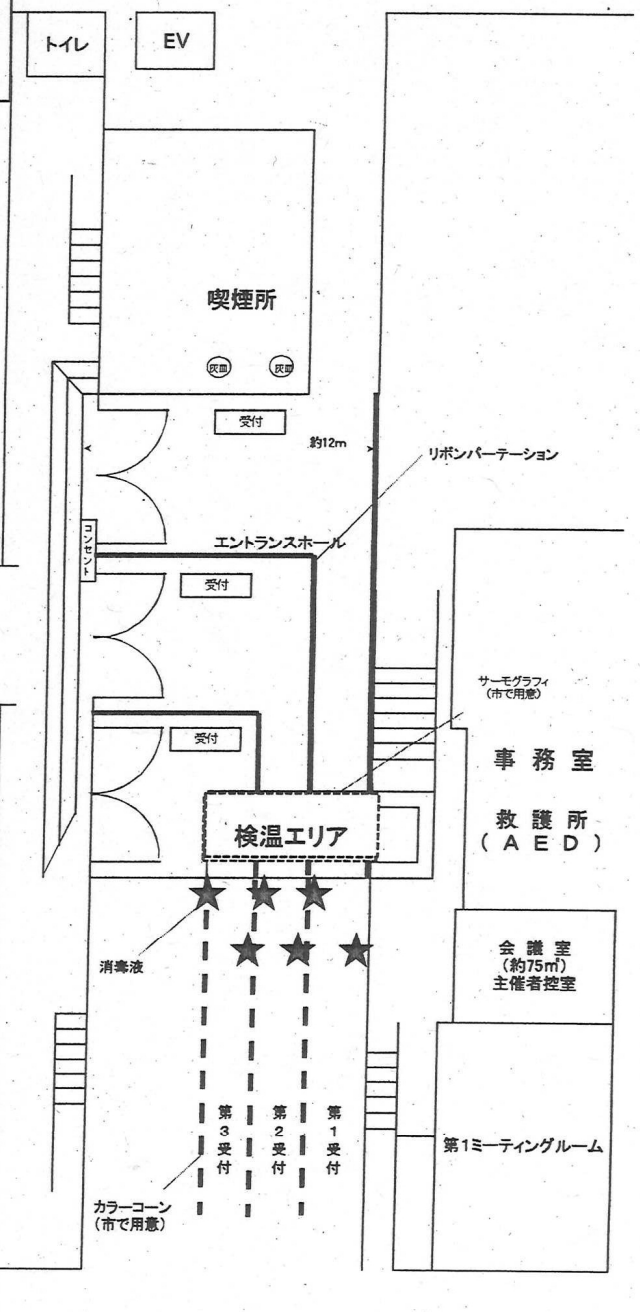
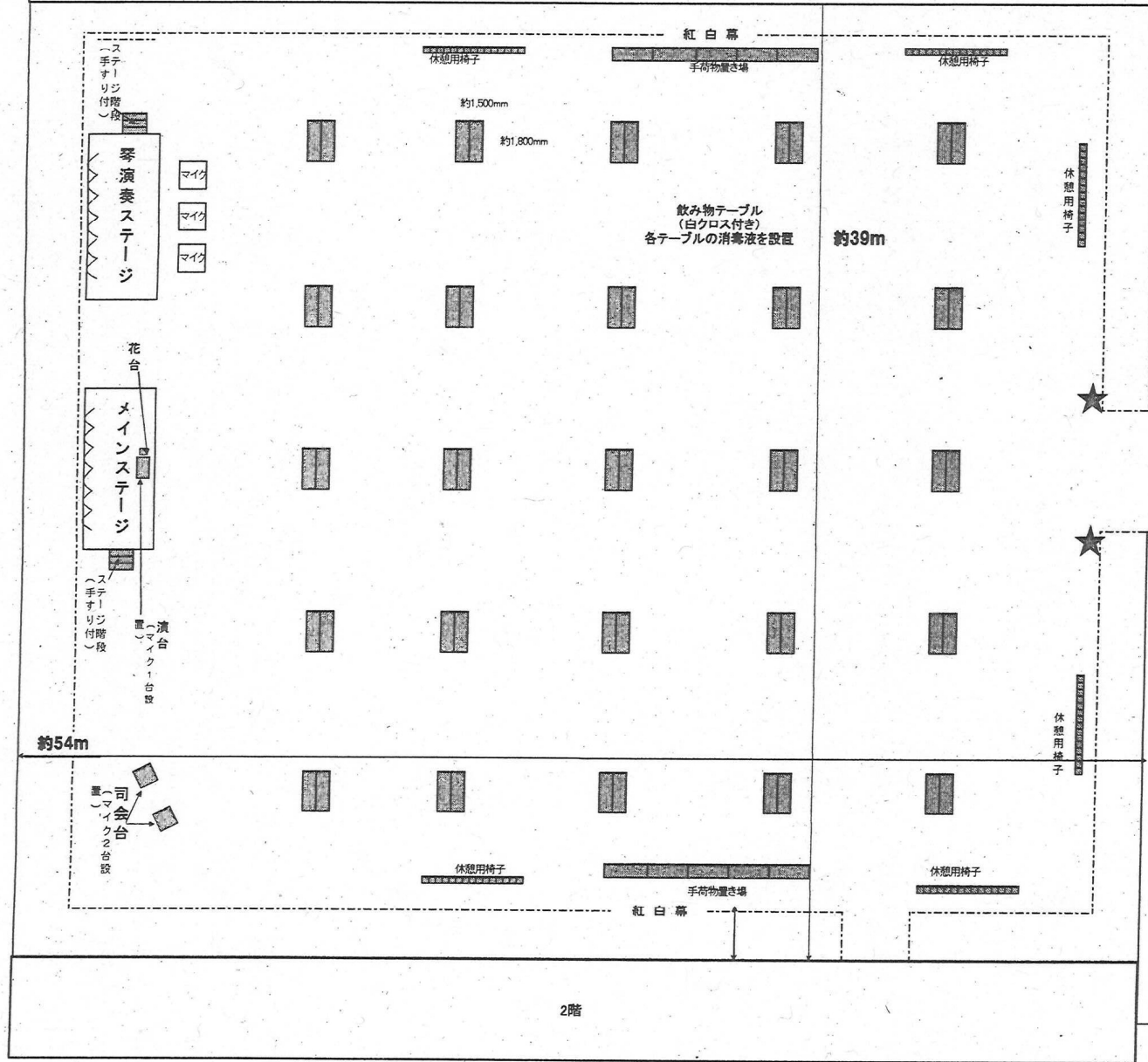
- ①招待者を絞り、500名程度の出席を想定
- ②招待者全員の出欠を確認
- ③賀詞交歓エリアを設定（25箇所）、密を回避
- ④入口にて検温実施、マスク着用必須

*** コロナウィルス感染症拡大の状況により中止あり**

会場図

2階北

2階



2階

2階南